

東京大学での所属学部/研究科・学年(プログラム開始時):経済学部経済学科4年

参加プログラム: カリフォルニア・イノベーション研修 派遣先大学:サンノゼ州立大、スタンフォード大、UC バークレ

卒業・修了後の就職(希望)先: 1.研究職 2.専門職(医師・法曹・会計士等) 3.公務員 4.非営利団体

5.民間企業(業界:コンサルティング) 6.起業 7.その他()

派遣先大学の概要

大学ではなく、US-Japan Forumという団体によって、シリコン・バレーの様々な大学や企業を回るプログラムです。

サンノゼ州立大学、スタンフォード大学、UC バークレー、Intel museum、google、appleなどを周りました。

参加した動機

社会で働く前に、海外の教育機関からいかに人材が生まれるのか、新たなビジネスはいかにして生まれるのかを感じるため。

参加の準備

①プログラムの参加手続き(手続きにあたってのアドバイスなど)

参加動機などを書いた。時間さえあれば気軽にエントリーすれば良いと思う。

②ビザの手続き(ビザの種類、申請先、手続きに要した時間、ビザ申請にあたってのアドバイスなど)

ESTAという電子渡航認証システムを申請した。

③医療関係の準備(出発前の健康診断、予防接種等)

なし

④保険関係の準備(加入した海外旅行傷害保険・留学保険等)

東京海上(付帯海学)、OSSMA

⑤留学にあたって東京大学の所属学部・研究科で行った手続きなど(履修・単位・試験・論文提出等に関して)

⑥語学関係の準備(出発前の英語レベル・語学学習等)

TOEIC940、TOEFL90

⑦日本から持参の方がよいもの、その他出発前にやっておくべきこと・アドバイスなど

特に無し

学習・研究について

①プログラムの概要(授業・予習・復習のスタイル、印象に残っている内容等)

オンラインで事前学習があった。

訪問先は Google や Intel、Apple などの IT 企業や、スタンフォード大学や UC バークレーなどの教育機関。

プログラム中は訪問と平行して、最終日に開催される日米未来フォーラムに向けた発表準備をグループで行います。

今年カリフォルニアのワイン産業振興策について、教育面、産業創出面、などに班ごとに分かれながら、シンポジウムにて英語で発表した。

②学習・研究面でのアドバイス

特に無し

③語学面での苦勞・アドバイス等

英語を話せるに越したことはないが、日本人の方との交流も多いので、自信がなくてもあまり問題はない。

生活について

- ①宿泊先(種類(寮・ホームステイ・ルームシェア等)、家賃、宿舎の様子、見つけた方法など)
団体側の手配。簡素な宿だったが、参加者同士の交流を深く楽しめた。
- ②生活環境(気候、大学周辺の様子、交通機関、食事、お金の管理方法(海外送金・クレジットカード)など)
大変暖かく晴れ晴れとしていた。食事は昼食以外が研修費からでた。ほぼクレジットカードで支払った。
- ③危機管理関係(留学先の治安、医療機関の事情、心身の健康管理で気をつけた点など)
治安は良好。医療機関は宿周辺には少なかった。しっかりと睡眠をとった。
- ④要した費用とその内訳(航空賃、授業料、教科書代、家賃、食費、交通費、娯楽費などの概算)
航空機 13 万、研修費 18 万、現地食費やおみやげ 1 万円。
- ⑤奨学金(受給していた場合は、支給機関・支給額・見つけた方法など)
東京大学より8万円。
- ⑥学習・研究以外の活動(スポーツ・文化活動、ボランティア・インターン、週末の過ごし方など)
1 日だけ自由行動が有り、サンフランシスコに野球を見に行った。

派遣先大学の環境について

- ①参加学生へのサポート体制(語学面・学習面・生活面・精神面でのサポート等)
特に無し
- ②大学の設備(図書館・スポーツ施設・食堂・PC 環境等)
大学主催ではないのでなし。

プログラムを振り返って

- ①プログラムの意義、参加を通じて成長したこと、その他留学を通じての所感
自分と異なるバックグラウンド、価値観を持った社会人や仲間たちと出会えた。シリコン・バレーで働いている人々からはやはりチャレンジ精神のようなものを感じた。参加者には博士課程の人も多く、自分の知らない知識や教養を大量に吸収できた。
- ②参加後の予定
民間企業に就職が決まっている。フレキシブルなキャリア設計が可能なので、今回の経験を踏まえて自分の将来を考えたい。
- ③今後参加を考えている学生へのメッセージ・アドバイス
留学などの経験がない人には特に参加の意義があると思う。

その他

①準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト・出版物
特に無し

②その他東京大学のホームページ・出版物等に掲載してよい留学中の写真があれば添付してください。

